

令和2年4月15日

## 函館校の取り組み（在学生の皆さんへ）

北海道教育大学函館校キャンパス長  
五十嵐 靖 夫

既にご承知のとおり、政府対策本部は緊急事態宣言を行いました。また北海道においても流行が終息に向かっていない中、函館校においても危機対策室を中心として新型コロナウイルスへの対策を検討しています。

5月11日（月）から授業を開始する予定ですが、今後の学校生活に不安をおもちの方も多いと思います。そこで皆さんの不安が少しでも解消できればと思い、現在函館校として検討していることを紹介します。

- (1) 授業については教室の収容数に対する受講学生数（充填率）が50%以下となるように調整しています。また遠隔授業の実施についても検討しています。受講者が大人数になる授業については、後期の開講、集中講義での実施を検討します。
- (2) 5月7日から29日までは、教室等の机、教卓天板、ドアノブ、窓枠、照明スイッチ、廊下や階段の手摺り、エレベーター乗降口および室内のボタン、共有スペース水道蛇口の拭き掃除（消毒作業）等を毎日実施します、実施時間は午前6時30分から9時までです。
- (3) キャンパス内に消毒用アルコールを設置します。またキャンパス内は原則としてマスク着用とします。マスクをもっていない学生のためにキッチンタオル、輪ゴム、ホチキスを用意し、手作りマスクを作るコーナーを設置します。
- (4) 各研究室・演習室にドアノブや机等の消毒ができるように塩素系の消毒薬とペーパータオルを配ります。
- (5) 5月中、食堂での食事の提供はテイクアウトのみになります。食堂内での飲食はできません。講義室等を利用し、人との距離を保ちながら食事をしてほしいと思っています。
- (6) 感染拡大防止のために、体調の悪い場合は授業を休むようにしてもらいます。その場合、医療機関の証明がなくても不利益にならないようにすることを検討しています。また、非接触型体温計による受講者の検温を実施したいと考えています。
- (7) 家計の急変により、申し込み可能な給付型奨学金について、随時周知しています。また学生の緊急の経済支援について検討しています。

これらは検討中の内容です。それぞれの詳細は別途お知らせします。その他、不安なことがある場合は、電話で相談してください。

- 奨学金について 学務グループ窓口1（電話 0138-44-4348）
- 授業、履修について 学務グループ窓口3（電話 0138-44-4223）
- 体調について 保健管理センター函館分室（電話 0138-44-4374）